

私は、遺伝性血管性浮腫(HAE)の患者です。

氏名		生年月日	年	月	日
住所	〒				
電話		携帯			
緊急連絡先	氏名		電話		
かかりつけ医療機関	医師名				
	医療機関名・診療科				
	連絡先電話	()			

遺伝性血管性浮腫治療薬 ベリナート®で治療している方へ

患者携帯カード

次のような症状がでた場合は、遺伝性血管性浮腫による発作の場合があります。すぐに裏面の病院を受診してください。特に、息苦しいときは、救急車を利用し、速やかな気道確保が必要です。急激に呼吸が困難におちいる恐れがあります。

- くちびる、まぶた、舌、口の中、顔、首が大きくなる
- のどがつまる、息苦しい、話しづらい
- お腹が痛む、下痢、嘔吐がある
- 手、足がはれる

遺伝性血管性浮腫治療薬 ベリナート®で治療している方へ

患者携帯カード

次のような場合、事前のC1-インヒビター製剤の投与を行うことで発作を抑えることができます。ただし、事前に投与をしても発作を起こすことがありますので、処置後であっても発作の症状がでた場合は、速やかに主治医の先生に連絡し病院を受診してください。

- 歯科治療
- 手術
- 分娩
- 気管支鏡、内視鏡検査
- その他

※その他の発作を起こす危険性については主治医の先生とご相談ください。

遺伝性血管性浮腫の治療可能な医療機関については、以下のサイトをご参照ください。

HAE情報センター <http://www.hae-info.jp/>

受診医療機関の先生方へ

この患者さんは、遺伝性血管性浮腫の患者さんです。

遺伝性血管性浮腫は、急に全身のあらゆる箇所が腫れることがあり、C1インヒビター製剤の投与が必要となる場合があります。この患者さんが、本カードに記載された症状を訴えている症状を呈している場合、C1インヒビター製剤の投与を念頭においていただくようお願いします。また、侵襲を伴う処置が必要な場合もC1インヒビター製剤の予防投与をお願いします。ただし、予防投与を行った場合でも発作を起こす可能性がありますので処置中、処置後も患者さんの状態を観察してください。

必要に応じて、かかりつけ医療機関の先生にご連絡ください。
遺伝性血管性浮腫については、以下のサイトをご参照ください。

HAE情報センター <http://www.hae-info.jp/>

